

みずほCustomer Desk Report 2019/03/27号(As of 2019/03/26)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.21
TKY 9:00AM	110.06	1.1315	124.52	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	110.69	1.1326	125.00	1.3206	0.7114
SYD-NY Low	109.95	1.1263	124.44	1.3261	0.7147
NY 5:00 PM	110.63	1.1266	124.63	1.3158	0.7108
				1.3205	0.7133
NY DOW	25,657.73	140.90	日本2年債	-0.1700	2.00bp
NASDAQ	7,691.52	53.98	日本10年債	-0.0700	2.00bp
S&P	2,818.46	20.10	米国2年債	2.2693	2.04bp
日経平均	21,428.39	451.28	米国5年債	2.2066	2.16bp
TOPIX	1,617.94	40.53	米国10年債	2.4239	1.94bp
シカゴ日経先物	21,290	325	独10年債	-0.0180	1.05bp
ロンドンFT	7,196.29	18.71	英10年債	1.0060	2.15bp
DAX	11,419.48	72.83	豪10年債	1.7880	1.40bp
ハンセン指数	28,566.91	43.56	USDJPY 1M Vol	5.70	▲0.46%
上海総合	2,997.10	▲45.94	USDJPY 3M Vol	6.20	▲0.25%
NY金	1,315.00	▲7.60	USDJPY 6M Vol	6.70	▲0.20%
WTI	59.94	1.12	USDJPY 1M 25RR	-1.13	Yen Call Over
CRB指数	185.23	0.92	EURJPY 3M Vol	7.48	▲0.13%
ドルインデックス	96.74	0.17	EURJPY 6M Vol	7.85	▲0.10%

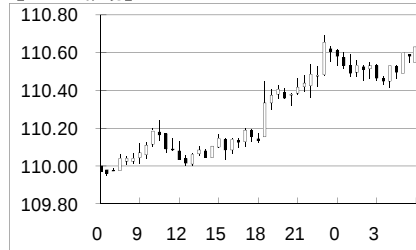
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
3月26日	16:00	独 GfK消費者信頼感	4月 10.4	10.8
	21:30	米 住宅着工件数/建設許可件数	2月 1,162k/1,296k	1,210k/1,305k
	23:00	米 コンファレンスボード消費者信頼感	3月 124.1	132.5

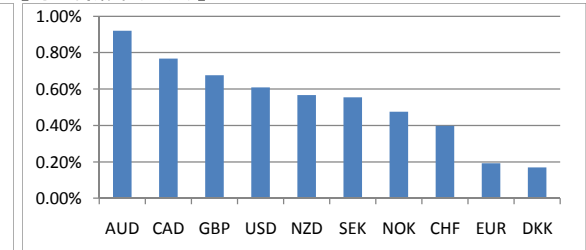
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
3月27日	17:00	欧 ドラギECB総裁 講演	-	-
	20:00	米 MBA住宅ローン申請指数	-	1.6%
	21:30	米 貿易収支	1月 -\$57.0B	-\$59.8B

【ドル円相場】



【対円騰落率（日次）】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.00-111.00	1.1200-1.1300	124.00-125.50

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は上昇となった。アジア時間110円台前半で小動きとなったが、海外時間入り後からは徐々に下値を切り上げる展開。米金利の長短金利逆転への警戒感行き過ぎとの見方もある中、米金利も下げ止まり株価についても反発したことを受けリスクセンチメントが改善。軟調な米経済指標も発表されるも反応は限定的で一時110.69まで上昇しクローズ。本日のドル円は底堅い値動きを予想。株価下落、米金利低下も一旦は落ち着きを取り戻しておりボラティリティも下落に転じている中、引き続きリスクセンチメントの改善を受けたドル買戻しの動きが強まるものと予想。

東京	東京時間のドル円は110.06レベルでスタート。日経平均株価の大幅高に支えられ、一時110.24迄上昇。午後は日経平均株価や上海総合株価指数を睨みながら110.10を中心とした狭いレンジで様子合い推移し、110.09レベルで海外市場に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.09レベルでオープン。昨日の株価急落が一段落となりドル円にも買戻しが入り110.46まで上昇し110.42レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.3180レベルでオープン。朝方発表の英2月の新規住宅ローン件数が6年ぶりの低水準となったことを受け1.3158まで下落。ただ昨日英議院がブレクジット交渉の主導権を握ることが決まり状況打開に期待がかかる中で、与党保守党のEU懐疑派議員がメイ首相案でも離脱がないよりはまし、との旨の発言で買われ一時1.3261まで上昇。結局1.3242レベルでNYに渡った。(ロンドン・フリー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場で株式相場が堅調に推移したことより円売りに110.46まで戻したドル円は、110.42レベルでNYオープン。朝方は、米2月住宅着工件数が予想を下回り、前回分も下方修正されたことからドル円は110.36まで下押しするが、その後はユーロドルが下落する動きに110.69まで戻す。午後は堅調に推移していたドル円が上げ幅を縮小させる展開に、ドル円はじり安で推移し、110.63レベルでクローズした。一方、明日の英国のIndicative Voteを控え、海外市場で1.1303~26の狭いレンジでの推移が続いたユーロドルは、1.1311レベルでNYオープン。朝方はユーロ売りポンド買いが強まったことから、ユーロドルも連れて昨日の安値1.1282を抜け、1.1280まで下落する。その後一旦買戻しが入り1.1300まで戻すが、株価が上げ幅を縮小する展開に、ユーロ円の売りが優勢となり、ユーロドルも1.1277まで反落する。終盤に掛けては、でユーロ売りが継続したことから、1.1263まで下落し、1.1266レベルでクローズした。(NY井上)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:綱島